



12月
14日

大空に思いをはせて 安岐小で出前講座

12月14日(水)、安岐小学校で4・5年生を対象に、JALの出前講座「そらいく」が開催されました。日本航空の機長や職員が講師となり、地球温暖化などの環境問題や飛行機について学習しました。

ボーイング777機長の松並孝次さんが、北極やアラスカの氷が、温暖化により解けて少なくなっていることや、森林火災を発見していることなど、上空からの様子を写真で紹介しました。また、食器など機内に

積んでいる物の軽量化や、着陸後の地上移動ではエンジンを1つ止めていることなどエコ活動の取り組みの話や、飛行機が工場で作られるまでの説明など、日ごろは聞くことのできない話がありました。

質問の時間では「飛行機はなぜ飛ぶの」や「作るのにどのくらいのお金がかかるの」など、次々と子どもたちの手が挙がりました。

国見町武多津社で伝統の神事

12月
4日

12月4日(日)、国見町竹田津の武多都社で、伝統行事の「御鎮座祭おうちんて」が行われました。

10月は全国の神々が出雲の国に集まる月とされており、11月には戻ってきたが、長旅の疲れで眠り込んでしまった神を起こすための「神起こしの神事」とも言われる祭りです。

この祭りでは、事前に舞い手は決まっておらず、カズラの冠をかぶせられた人は誰でも舞わなければならないという決まりになっています。20人の参加者は、冠をかぶり、両手に榊柴の束を持ち思い思いの振り付けで舞を繰り返しました。



11月
30日

快走！！ 国東中駅伝チーム 九州大会へ初出場

11月15日(火)に大分市で行われた第59回県中学校駅伝競走大会で3位に入賞し、九州大会への出場権を獲得した国東中学校男子駅伝チームの3年生選手11人と、岡野秀一郎監督、西村光博・馬場隆瑛コーチが、11月30日(水)、山本泰光教育長に九州大会出場を報告しました。

同校には陸上部がないため、野球や剣道、サッカー部などから選抜した選手が厳しい練習を重ね、地区大会・県大会と好成績を残して、九州大会への初出場を決めました。

山本教育長と国東中学校駅伝チームの皆さん

アストくにさきで行われた報告会では、選手を代表して弓長成徹主将が「少しでも良い成績が残せるよう頑張ってきます」と力強く決意を述べました。

なお、12月3日(土)、宇佐市安心院町で行われた九州大会では、県内出場チーム中2位、全体で15位となりました。

第3回 熊毛地区で盛大に手づくり大演芸祭

11月
26日

11月26日(土)、熊毛地区公民館(櫻井義一館長)で、第3回熊毛地区大演芸祭が開催されました。幼稚園児から大人まで、幅広い世代26組が出演し、ダンス、日本舞踊、歌、サックス演奏などで230人の観客を楽しませました。



熊手幼稚園児のダンス